

(新規・完成・**主要**)事業箇所(**直轄**・補助)事業

つるがこう
敦賀港 防波堤の整備推進
ふくい つるが
福井県敦賀市

進取の気性に富んだものづくり文化で培われる国際競争力のある産業の育成
日本海側の中枢拠点の形成に向けた交流機能の強化

事業の概要

敦賀港内の静穏度を確保し、航行船舶の安全や、荷役稼働率を向上させ、効率的な港湾物流を図るため防波堤（計画延長L = 1,330m）の整備を実施しています。

整備効果

港内静穏度が確保され船舶の安定運航が可能となることから、効率的な物流機能が確保され、敦賀港背後地域の経済発展に寄与します。

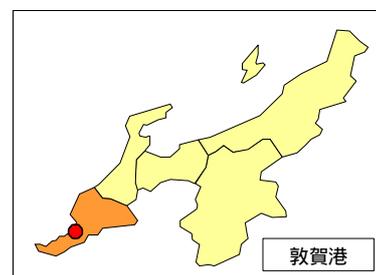
事業着手

昭和60年

平成22年度予算の事業内容

防波堤整備を推進します。

位置図



(新規・完成・**主要**)事業箇所(直轄・**補助**)事業

つるが
敦賀港海岸 海岸環境整備事業の促進
ふくい つるが
福井県敦賀市

人をひきつけるゆとりといやしにあふれる暮らしの充実
災害に強い安全・安心な国土の実現

事業の概要

敦賀港海岸赤崎地区は、主要道路からのアクセスが良く、古くから海水浴場として利用されてきましたが、近年の侵食作用によって冬期風浪時には背後地へ越波が発生したり、砂浜の減少により海水浴場としての魅力が低下していました。このため、護岸や養浜などの海岸保全施設を整備することによって越波を回避するとともに侵食を防止するだけでなく、海水浴場などの海浜レクリエーション等の海岸利用向上を図るための事業を促進中です。

整備効果

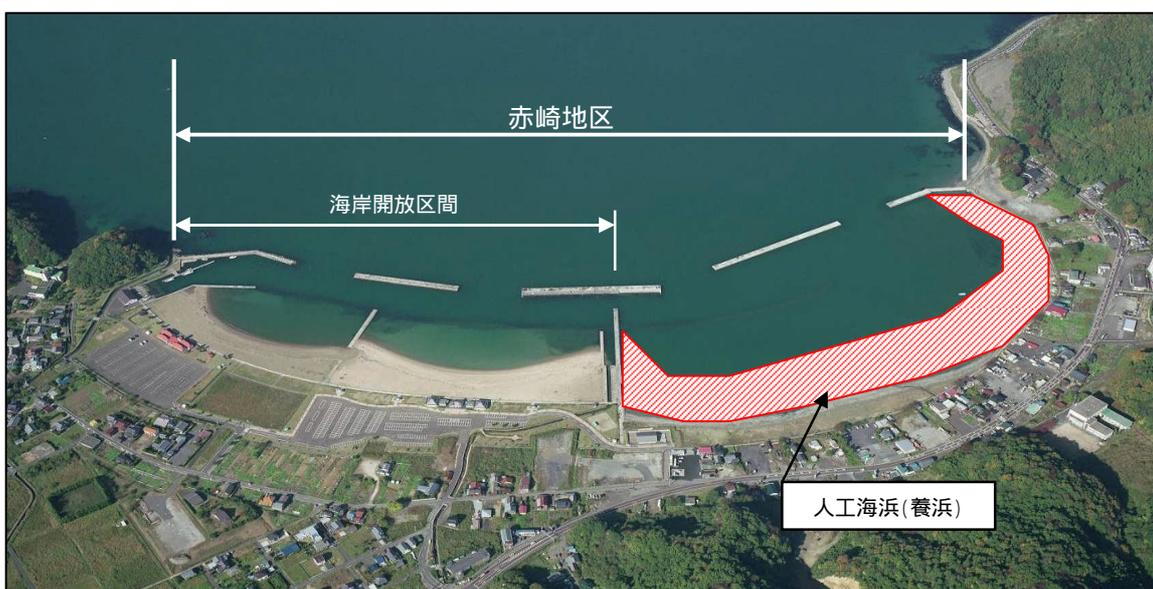
失われた砂浜の復元と背後地域の安全を確保するとともに、海岸利用の向上が図れます。

事業着手

昭和61年度

平成22年度予算の事業内容

人工海浜(養浜)の整備推進を図ります。



(新規・完成・**主要**)事業箇所 (直轄・補助)事業

^{ふくい}福井港海岸 (福井地区) 海岸保全施設整備事業の推進
^{ふくい} ^{ふくい} ^{さかい}
福井県福井市・坂井市

災害に強い安全・安心な国土の実現

事業の概要

福井港海岸では、既存護岸前面で侵食が生じており、越波による被災及び護岸背後の陥没被災が続いています。あわせて、護岸背後の地盤は、地震時には液状化が予想され、現状施設は危険な状態となっています。このため、海岸護岸が倒壊するような事態が発生した場合は、背後の重要施設のみならず、周辺海域・海岸を含む広範囲に甚大な被害を及ぼす恐れがあることから、国民の生命・財産を守り国土保全を図ることを目的として、侵食対策、液状化対策を推進しています。

整備効果

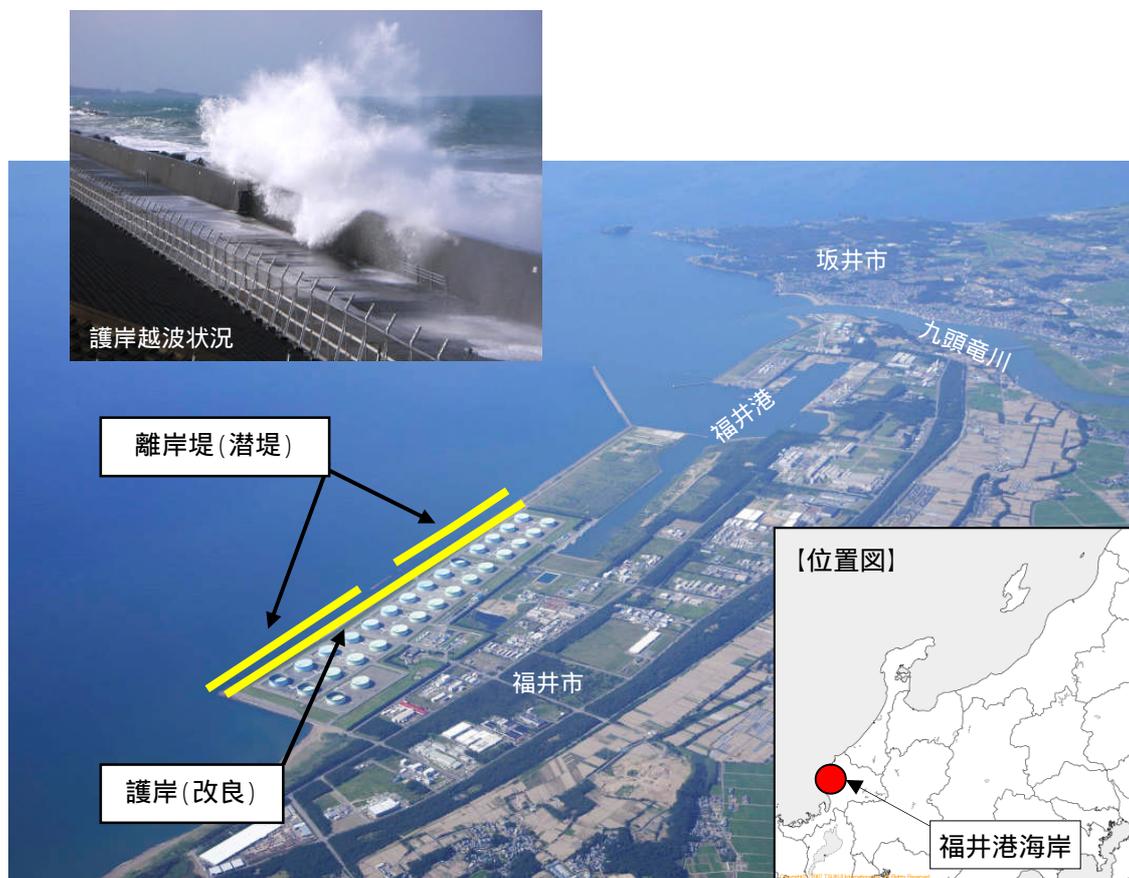
海岸保全施設背後地への越波被害を防止するとともに、液状化対策により護岸の機能を確保します。

事業着手

平成16年度

平成22年度予算の事業内容

離岸堤(潜堤)、護岸(改良)の整備推進を図ります。



(新規・完成・**主要**)事業箇所(直轄・**補助**)事業

和田港 尾内緑地整備の促進
福井県おおい町

人をひきつけるゆとりといやしにあふれる暮らしの充実

事業の概要

和田港尾内(おない)地区では、若狭地方の自然と歴史等を背景に作成した「和田港コースタルリゾート整備構想」を受け、通年型観光拠点として「わかさ大飯(おおい)マリンワールド(愛称:うみんぴあ大飯)」の整備を福井県、おおい町、3セクが協力し進めています。この尾内地区において、快適で質の高い港湾環境を形成し、人々の交流、レクリエーションの場を創出する緑地の整備を行うものです。

整備効果

緑地の整備により、市民や来園者にかかれた海や自然に親しむことが出来る豊かな緑地空間が創出されます。また、緑地内に建設された県立児童館と一体的な利用により、自然とふれあいながら楽しく学習することができます。

事業着手

昭和60年

平成22年度予算の事業内容

芝生広場等の整備を実施し、事業を促進します。

